公益財団法人 旭硝子財団

2018年度 外国人留学生奨学生募集要項

１．旭硝子財団の奨学助成概要

旭硝子財団は、人類が真の豊かさを享受できる持続可能な社会および文明の創造に寄与することを目的とし活動しています。旭硝子財団の奨学助成は、産業、経済及び社会の進歩、向上を担う優れた人材を育成するために、優秀な大学院修士・博士課程の学生に、返済義務のない給与奨学金を支給し、指導助言も提供するプログラムです。

２．奨学生の資格要件

(1) タイ王国、インドネシア共和国、中華人民共和国、大韓民国 （対象国）の国籍を有する者
(2) 研究のために来日し、医学、歯学、獣医学、6年制薬学系以外の専攻であり、2018年4月現在、修士(博士前期)課程第1学年あるいは博士(博士後期)課程第1学年に在籍する留学生
(3) 品行方正、学術に優れ、健康であり、学資の支援が必要と認められる者
(4) 独自の発想に基づき、社会に有用で波及効果も高い研究テーマに取り組む者
(5) 持続可能な社会の実現に向けて高い志を有する者
(6) 日本語による意思伝達が可能である者
(7) 2018年4月以降、当財団の奨学金支給期間中は、母国・日本政府ならびに企業・他団体等からの奨学金を受けない者
(8) 2018年5月15日（火）、16日（水）の面接及び2018年7月11日（水）の奨学金授与式に参加できる者（都内で開催予定。旅費は当財団規程により支給します）

３． 採用予定人数

約14名（対象国ごとに約3名を採用の予定です、応募/選考状況により変動することがあります）
＊推薦依頼大学院から、**推薦枠（別表）** に基づき推薦された応募者より選考します。

４．奨学金支給内容

(1) 支給額　月額 10万円
(2) 支給期間　2018年4月以降、在籍する大学院の正規の修学期間
ただし、修士課程は2年間、博士課程は3年間を限度とします 。
(3) 支給方法　原則、毎月一定日に銀行振込にて支給します。
当財団の奨学金は、全額を支給するもので、返還義務はありません。
また、出捐母体の旭硝子株式会社（ＡＧＣ株式会社）への付帯義務を負うものではありません。

５．応募の要領　【学内申込】2018年3月1日（木）～3月16日（金）

＊各推薦依頼大学院からの案内に従って、応募して下さい。（学生本人からの直接の応募や質問は受付できません）

６．奨学生の選考と採用内定／採用

＊書類及び面接により選考を行います。
(1) 書類選考
奨学生の資格要件に基づき、書類選考により選考します。書類選考通過者には、4月26日(木)迄に、面接日時を各推薦依頼大学院宛に通知します。

(2) 面接

書類選考通過者を対象とした面接は、5月15日（火）～16日（水）に実施します(面接場所は当財団の会議室を予定)。

(3) 結果通知および授与式

応募者全員の選考結果を、6月中旬に推薦依頼大学院に通知します。採用内定奨学生は当財団が別途指定する所定の手続きをお願いします。 2018年7月11日（水）の奨学金授与式にて採用通知（証書）を授与しますので、採用内定奨学生は必ず出席して下さい。

7．採用後の奨学生の義務

(1) 奨学金支給期間中は、在籍大学院で所定の学業、研究に精勤すること

(2) 奨学金支給期間中の毎年9月末頃に活動報告書を、毎年3月末頃に活動報告書と成績証明書等を提出すること

(3) 奨学金支給期間中は、止むを得ない事情のないかぎり、当財団指定の行事に参加すること（旅費は当財団規程により支給します。年間2回程度を予定しています）

(4) 学籍、修学状況や生計の変化が生じた際には、速やかに当財団に報告すること

7．個人情報の取り扱い

ご提出いただいた応募にかかわる一切の個人情報は、選考に関する手続き（審査と当財団からの連絡）のためのみに使用するという当財団の方針に同意した上でご応募ください。

（別表）2018年度 外国人留学生奨学生 推薦依頼大学院と推薦枠

推薦依頼大学院	北海道大学、東北大学、筑波大学、千葉大学、東京大学、東京工業大学、一橋大学、慶應義塾大学、上智大学、専修大学、中央大学、東海大学、日本大学、法政大学、明治大学、立教大学、早稲田大学、横浜国立大学、国際大学、金沢大学、名古屋大学、京都大学、京都工芸繊維大学、立命館大学、大阪大学、神戸大学、広島大学、九州大学、鹿児島大学
推薦枠	対象4カ国（タイ、インドネシア、中国、韓国）より、各1名以内

≪よくいただくお問合わせ≫

Ｑ１．入学が4月ではなく、秋季入学でも応募できますか？

Ａ．2018年4月1日時点で修士課程の第１学年又は博士課程の第１学年に在籍する場合は、秋季入学の方も応募可能です。 ただし、2018年4月1日より以前に遡及した給付はいたしません。

Ｑ２．日本語はどの程度のレベルが必要ですか？

Ａ．当財団事務局とは、原則、日本語でのコミュニケーションをとっていただきます。日常的な場面で使われる日本語をある程度理解して表現していただく必要があります。

Ｑ３．「持続可能な社会の実現に向けて高い志」として、具体的に求められるものはありますか？

Ａ．必ずしも、現在取り組んでいる研究テーマが直接「持続可能な社会の実現」を目指していなくても結構ですが、そのような活動の実績や今後に向けての抱負は、選考の対象となります。

Ｑ４．在籍大学院の学内奨学金も検討していますが、奨学金の併給はできますか？

Ａ．学内奨学金は、大学院やプログラムにより目的・性質が異なるため、当財団は大学と協議し別途基準を定めます。応募の可否は大学に確認して下さい。

Ｑ５．面接を受ける応募者が正式採用される割合はどの程度ですか？

Ａ．約７割とお考え下さい。

推薦依頼大学院へのお願い

１．推薦受付方法

当財団の推薦依頼大学院は、対象国籍の医学、歯学、獣医学、6年制薬学系以外を専攻している留学生に適切な方法で周知の上、適正な選考を経て、対象4カ国各1名以内で推薦して下さい。

推薦受付期間中に、当財団が指定するWebサイト**【奨学生推薦フォーム】**より、募集要項、提出書類の注意事項、下記の書類の指定書式をダウンロードし、記載後にPDFに変換の上アップロードして下さい。

応募方法の詳細については当該サイトに記載されています。（郵送および学生本人からの直接の応募は受付できません）

＜提出書類＞

1. 奨学金申込書（指定書式；学生と推薦依頼先担当部署が記載して下さい）
2. 願書　　（指定書式；学生が記載して下さい）
3. 研究計画書　（指定書式；学生が記載して下さい）
4. 指導教官推薦書　（指定書式；在籍する大学院の主たる指導教官が記載して下さい）
5. 学業成績証明書（直近に取得した学位の成績証明書で、「優」又は「A」以上の比率を欄外に記載のこと）

※ 「提出書類の注意事項」をご参照の上、提出書類を記載して下さい。

※ **【奨学生推薦フォーム】**では一時保存ができませんので、応募者１人につき上記の提出書類すべてが揃ってからアップロードして下さい。

※ 応募内容について、当財団より問合せをする場合があります。

２．推薦受付期間　【学内申込】2018年3月1日（木）～3月16日（金）

2018年3月1日(木)～2018年4月19日(木)

4月19日(木)までに、アップロードされた応募のみ受け付けます。

３．選考結果

4月26日(木)迄に、書類選考通過者と面接日時を各推薦依頼大学院宛にメールで通知しますので、通知後、速やかに書類選考通過者にお伝え下さい。

応募者全員の選考結果を、6月中旬までに各推薦依頼大学院に書面で通知いたします。

通知後、速やかに応募者にお伝えいただき、採用内定奨学生は当財団が別途指定する所定の手続きを促して下さい。

手続き後、採用奨学生には、2018年7月11日（水）の奨学金授与式にて採用通知（証書）を授与します。

４．奨学金支給期間中の奨学生の修学状況確認について

奨学生の学籍、修学状況や生計の変化が生じた際に、当財団より問合せをする場合があります。

５．問合せ先

公益財団法人 旭硝子財団 奨学助成担当

E-mail　scholarship@af-info.or.jp　　電話03-5275-0620

【学内連絡先】
国際教育課留学生支援係
kokusai.shien@ynu.ac.jp

以 上